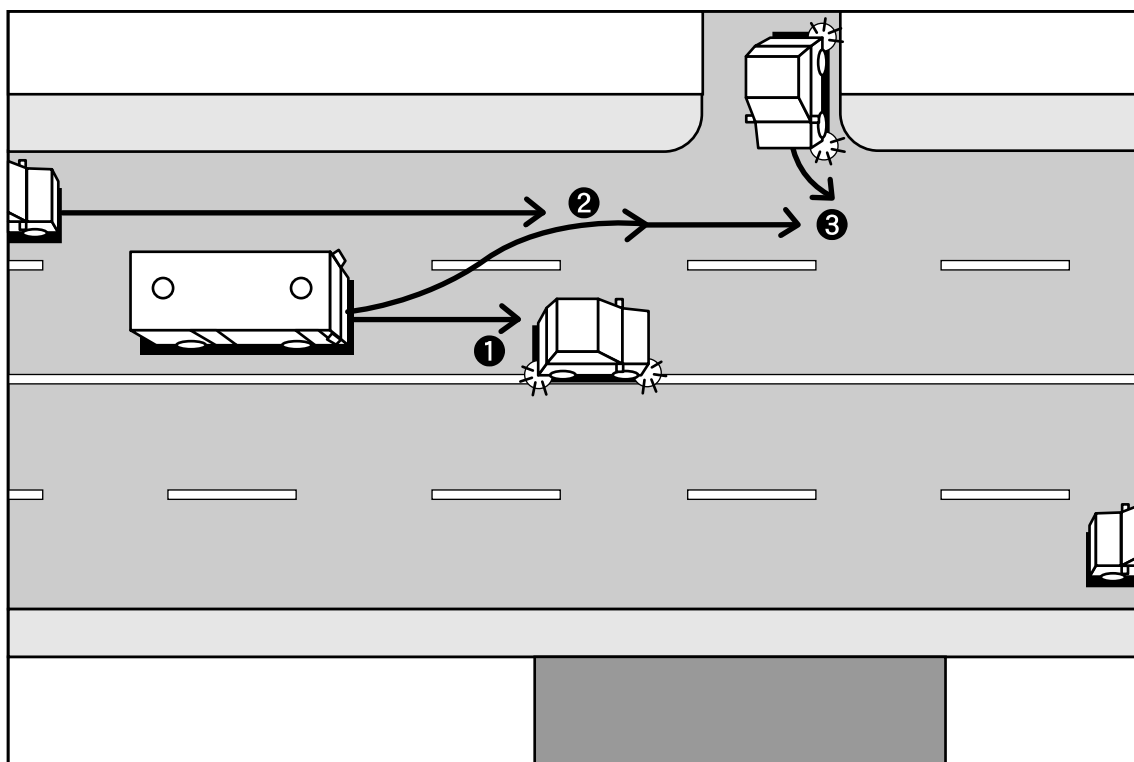


〔バス 1〕 片側 2 車線の道路を走行



1. 主な危険要因の例

- ① 右折のために停止をした前車に気づくのが遅れると、追突する危険がある。
- ② 停止した前車を避けるために左側に進路変更すると、後続車と接触する危険がある。
- ③ 停止した前車を避けるために左側に進路変更すると、脇道から出ようとしている車と衝突する危険がある。

2. 安全運転の例

- ① 単路でも前車との車間距離を十分保持して走行する。
- ② 前車がいつ減速や停止するかわからないので、常に前車の動向に注意して走行する。
- ③ 前車が右折等のために停止したときは、あわてて進路変更はせず、必ず後続車を確認し、後続車がいるときは停止して通過を待つか、前車が右折していくのを待つ。

3. 乗務員指導のポイント

- ① 単路でも、進路変更などのために前車が減速や停止などの変化があるので、前車の動向から目を離さないよう指導する。
- ② 進路変更するときは、必ず後方の確認をするとともに、自車は大型車だから相手が譲ってくれるだろうと考えて強引な進路変更することは絶対にしないよう指導する。